

大東市立歴史民俗資料館 市民学芸員REPORT

歴史への興味

四條畷で知り 大東で嵌まる

今回の「わたしは市民学芸員」は、ためのりてる為則照子さんです。4年前の創刊号の表紙を飾ったのはこの人の「あちら」為則泰明さんでした。来館はたいはいお二人で、ですので、改めてお話を伺うのは、初めてではなかったか、と思います。

為則照子さん
南新田 在住

・まず、市民学芸員になつたきっかけは？
以前は、歴史にほとんど興味がなかったのですが、実は四條畷の歴史民俗資料館の特別展、田原レイマン（田原城主でキリシタン）の墓碑をみて感激し、歴史って案外おもしろいかも、と思えたのです。その後すぐに住まいのある大東市にも歴史民俗資料館があることがわかり、興味深い講座にはほとんど参加しました。ここ大東市にもいろんな歴史があるのだと知り、いつのまにかここにいます。（笑）

・ようこそお越しくださいました（笑）。確か何年前かに引越してこれられたんですよね？
7年ほど前になります。



わたしは市民学芸員

自然や野鳥大好き、大東市に来てよかった、と為則照子さん

辺にしては大雪が降った日も登りましたよ。（三頁に写真）

自然や野鳥は好きです。大東以前は住之江区に住んでいて、近くにある野鳥園にはよく行きましたが、ここ大東では山のほうへ行くのが自然にみられるので、その点でも引越してきてよかったなと思いました。

・それでこの前の市民学芸員展では、お寺や神社にある「樹木」をテーマに

されていたのですか？

大東市内に限らず、お寺や神社に行くとき大きな木があって、訪れる度に「立派な木だなあ。これから先もずっと残してほしいな」という思いで眺めていました。樹木にもスポットをあててやりたいと思い、展示に先駆けて、お寺や神社にある市指定樹木の幹回りを測り、記録をとりました。当たり前ですが、確実に成長をしていることがわかり、嬉しかった。今まで足を運んだことがないところにも行って楽しく作業ができました。

・こちら楽しかったです。ところで、みなさんからも質問がくると思うのですが、夫婦円満の秘訣について教えてください。

「秘訣」というか…お互い好きなようにやっているだけです。（笑）市民学芸員としてはいつも一緒になので、いっつも、と思われられるでしょうが、私は、友だちと映画やショッピングに行きますし、あちらはあちらで、好きなことをやっていい。（次頁下段につづく）

新たな市民学芸員 を迎えます

平成25年4月から月1回受講していた、大東市立歴史民俗資料館の「市民学芸員講座受講生」がこの3月めでたく修了されました。

左の写真は修了証書を手に入れた10人の方で、その年齢差はなんと60歳以上！そんな皆さんを見ると、4年前の私たちを思い出し、その「初々しさ」を、今ふたたび、の感です。皆さんと一緒に活動しましょう。合流、初顔合わせの4月26日、楽しみにお待ちしております。



